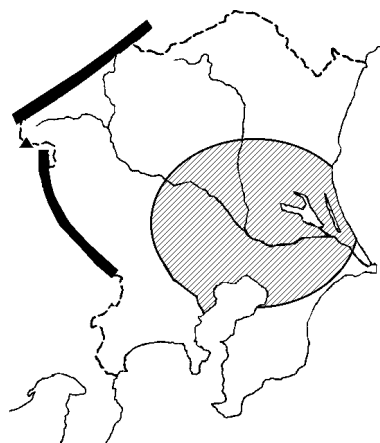


# 関東地方

## (1) 自然と気候・農業

① 関東地方の面積の約半分を\_\_\_\_\_平野がしめ、その中央を流域面積が日本一の\_\_\_\_\_川や荒川が流れ、低地は水田となっている。火山灰が堆積してできた赤土(\_\_\_\_\_)におおわれる台地が広がっていて多くは畑作地帯となっている。



② 大部分が太平洋側の気候で冬には乾燥した北西からの\_\_\_\_\_がふく。夏はむし暑く、内陸部は高温となる。大都市では\_\_\_\_\_現象が見られる。また、小笠原諸島は\_\_\_\_\_帯の気候となっている。

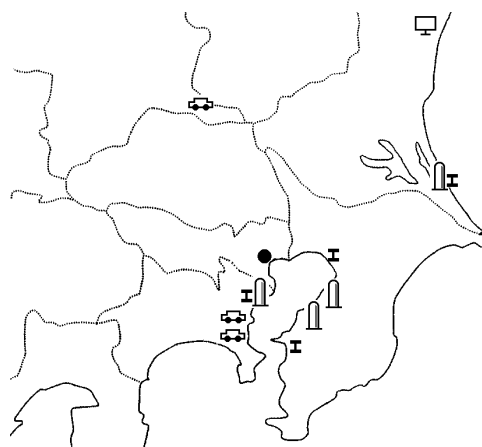
③ 埼玉・千葉・茨城県では大都市に近い近い条件生かし、\_\_\_\_\_農業が盛んである。また、栃木県のかんぴょうや群馬県のこんにやくなど特色ある\_\_\_\_\_作物や、周辺の高冷地ではキャベツやレタスなどの\_\_\_\_\_野菜の\_\_\_\_\_農業を行っている。

## (2) 東京大都市圏

① 関東地方に日本の総人口の約3分の1が集中。東京23区のほかに横浜市・川崎市・さいたま市・千葉市・相模原市の5つの\_\_\_\_\_があり、東京大都市圏を形成している。放射状の交通網が整備されるが、\_\_\_\_\_にともなう都市問題をかかえる。

② 東京大都市圏には日本の\_\_\_\_\_機能が集中し、特に第\_\_\_\_\_産業が発達している。

また、工業生産額は全国の約3割をしめる。臨海部に\_\_\_\_\_工業地帯、\_\_\_\_\_工業地域、鹿島臨海工業地域が、内陸部には\_\_\_\_\_が点在し、北関東工業地域を形成している。



## 関東地方

- ③ 日本の首都… 東京は政治・経済・文化の中心であり、右の写真の\_\_\_\_\_をはじめ、おもな中央官庁、最高裁判所など日本の中核機能が集中している。また、報道機関や出版社、さまざまな企業の本社、本店があるほか、日本に進出している外国企業の約 7 割が事務所を置いている。また、地方と東京を結ぶ物流センターや卸売市場、百貨店などの商業施設も多い。



- ④ 郊外から多くの人々が東京へ通勤・通学するため、郊外の多くの都市は\_\_\_\_\_人口よりも\_\_\_\_\_人口が少ない。新宿、渋谷、池袋などのターミナル駅は朝夕の通勤ラッシュで混雑する。過密による都市問題を解決するため、都市機能の分散も行われている。

〔都市機能の分散〕

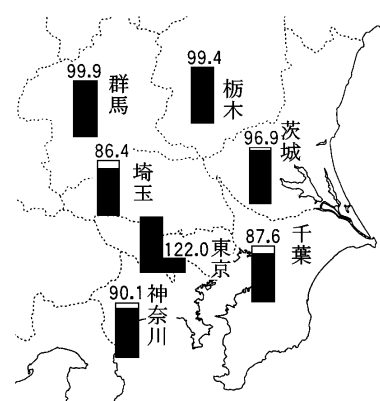
神奈川県…横浜\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_県…幕張新都心

埼玉県…さいたま新都心

茨城県…\_\_\_\_\_都市→大学や研究機関が移転

〔昼間人口の割合〕



### (3) その他

- ① 千葉県にある東京\_\_\_\_\_やお台場、横浜中華街などに多くの人々が訪れる。各地に余暇を楽しむための施設が整備される。
- ② \_\_\_\_\_国際空港には世界中から外国人観光客が訪れる。外国人登録者数は東京都が全国一である。一方、国内線は\_\_\_\_\_国際空港(羽田)が利用される。
- ③ 高層ビルによる電波障害を防ぐため従来の東京タワーにかわって東京\_\_\_\_\_が建設された。

〔臨海副都心(港区お台場)〕

